

INTRODUCTION

責任は、やりがい。

女性が働き続けるなかで、
「ステップアップするにはどうすればいいのだろう」、
「リーダー職は荷が重い」、
「家庭と仕事の両立はできるのだろうか」と悩むことは多いはず。
今、働くあなた、これから働くあなたへ、
みなさんのモデルとなるような、
輝いている女性管理職の方々をご紹介します。

大和信用金庫 香芝中央支店
営業課長 青山 瑞枝さん(勤続20年)



努力が認められる達成感と充実感。
お客さまと、課員の笑顔のためにがんばる。

色々な仕事を幅広くやっていきたいと思って総合職を希望しました。まだ課長になる前に、課長の仕事である伝票や書類の検印を任せられたときには、責任の重さを痛感しましたが、信頼されているのだと思い、やる気が出ました。育児休業の取得は社内第1号。子どもが入院したときは両立に悩みましたが、「家庭をないがしろにはしていない仕事ができる」と上司から言われ、気持ちが救われました。仕事も家庭も大切に、自分自身が一生懸命働くことが後輩たちのためにもなるのでは、と思っています。私のモットーは笑顔で仕事。みんなが気持ちよく仕事ができ、悩みごとなどを気軽に相談できる風通しのいい職場なら、お客さまにも自然と笑顔で向き合い、最適なサービスもできると思います。

やる気と能力のある人は男女の区別なく昇格昇進できます。育児・介護の他、学校行事参加休暇もあり、女性が働き続けることを考慮した制度が多数あります。

平成14年度
ファミリーフレンドリー企業
奈良労働局長賞表彰

総務部
から一言



6:00●起床 子どものお弁当づくり
8:00●出社
8:55●課内ミーティング
9:00●開店
12:00●昼食 午後の業務
15:00●残務処理
17:30●退社
23:00●就寝
18:30●長男(14歳)と一緒に夕食
17:45●買い物をして帰宅
青山さんの一日

株式会社 三晃
フレンド社員 HMR事業部総班長
本瀬 順子さん(勤続13年)

パートタイマーでトップ役職の
重みに誇りと感謝。

専業主婦でしたが、子どもが中学に入学したのをきっかけにパートに出ることにしました。働くことから10年以上のブランクがあったので、不安もありましたが「ダメなら辞めればいいわ」という気持ちで入社しました。パートの立場でありながら、他工場の見学等、研修の機会を与えてもらい、会社が自分に期待をしてくれていることにとても感謝しています。期待に応えようと頑張っていたら、いつしか180名の総班長に。それが働きがいにもつながっています。食品工場はお客さまに安心・安全な商品を提供することが必須。信頼と期待に応えることが、自分の使命だと感じています。



当社ではパートタイマーを「フレンド社員」と呼び、その8割は女性です。時給は職務給・評価給・職位給で決定。能力を育成するための研修会の他、衛生管理や作業レベルを上げるための「学習ノート」などを配布して、自らがチェックできるようにしています。

総務部
から一言

6:00●起床 受注のチェック、各班のメンバー確認、セットアップ
8:00●出社
12:10●昼食
13:00●班長会議
19:00●退社
20:00●次男(22歳)と一緒に夕食
21:00●就寝
23:00●就寝
夫、長男(25歳)の夕食準備
本瀬さんの一日



佐藤薬品工業株式会社
購買部 資材課主任 山本 克美さん(勤続12年)

仕事の面白さに魅せられ、視野も広がる。



総務部
から一言

社員の約半数が女性で、各部署には女性の役職者が必ずいます。結婚・出産しても働きやすい職場環境にするために育児休業の他、短時間勤務や急病の子どもへの看護休暇を半日単位で取れる制度も設けています。また、悩みの相談窓口を男女2名体制で実施しています。

総務部、営業部を経て、現在の購買部資材課で主任になりました。様々な部署をまわったことで、小さな作業でも、何のためにやっているのかが理解でき、工夫することもできるようになりました。仕事に対する見方が変わって、面白さもできただんです。管理職になってからは、上司や他部署との連携をスムーズにすること、課内スタッフのサポート役になることを心がけています。出産後も働き続けている人が多いので、仕事と家庭の両立についての不安はありません。身近にお手本になる人がいることは、将来の目標を現実的に捉えられ、達成もしやすいと思います。

山本さんの一日

5:15●起床
7:15●出社 作業工程を確認する
11:50●昼食
13:00●作業手順書の確認
16:30●業務改善活動ミーティング
17:10●退社
18:00●夕食
19:30●手話サークルへ
21:00●帰宅
23:00●就寝

